

施設の概要



- 駐車場・駐輪スペース有り
- 国道に面した立地です
- JR帯広駅からバスで「幕別考古館前」下車徒歩1分
- 帯広市街から車で20分
- 幕別市街から車で10分

〒089-0563
北海道中川郡幕別町字千住113番地4

<お問い合わせ>

幕別町教育委員会生涯学習課

☎0155-54-2006

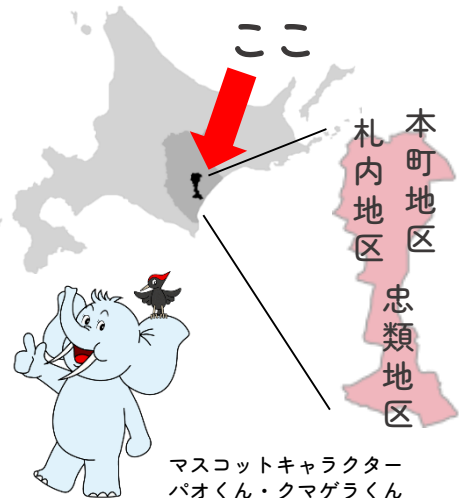
公式Xで施設に関する情報を発信しています!

@cirotto_maku



北海道幕別町ってどんなところ?

北海道・十勝の中心部である帯広市の東隣に位置し、幕別、札内、忠類の3つの地区で形成されています。パークゴルフ発祥の地であり、ナウマンゾウの化石骨が発掘されたことでも有名です。幕別の語源はマクンペツ（マクウンペツ）とされており、マク《後ろ》・ウン《ある》・ペツ《川》を意味すると考えられています。



マスコットキャラクター
パオくん・クマガラくん



パークゴルフ発祥の地



ナウマンゾウ化石の発掘



町の鳥 オオハクチョウ



町内を流れる途別川





幕別のアイヌ指導者
吉田 菊太郎
の歩みをたどる

アイヌの生活をよりよくするため、アイヌ文化を守るため、生涯にわたって全国で活動が続けた幕別出身のアイヌ、吉田菊太郎。常設展示室では菊太郎が集めた豊富な資料とともに、その歩みをたどります。



菊太郎が苦心して建てた蝦夷文化考古館は耐震補強をほどこし歴史的価値を保存します！



ムックリの名手



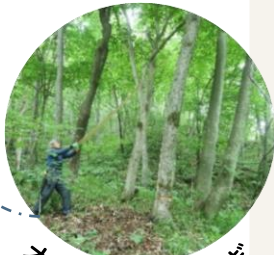
安東ウメ子さん

文化伝承の
過去・現在・未来
を知る・考える

過去から現在に至るまで幕別で受け継がれてきたアイヌ文化。常設展示室では、文化を繋いだ先人たちや現在文化を受け継いで活動している方々について、作品や映像を通して紹介し、その思いと技術を未来へ伝えます。



糸にしてアットウの生地へ



ネヒョウの樹皮はぎ

幕別でアイヌ文化を
守る。伝える。はぐくむ。

幕別町アイヌ文化拠点空間

チロツト

意味：鳥の集まる沼



空間の核となるアイヌ文化交流センターは展示館・生活館の機能を兼ね備えます。

❖**展示館** 愛称 **ウチャクマ** (意味：言い伝え)
アイヌ民族の歴史を紐解くことができる貴重な資料を収蔵します。常設展示室では、幕別のアイヌ民族の歴史や文化について知ることができます。

❖**生活館** 愛称 **ネウサル** (意味：喜ぶ、嬉しい、明るい)
伝統儀式や着物などの工芸品の製作を行うことのできる場所やアイヌ料理の調理ができる調理室等を整備します。

アイヌ民族の
歴史を学ぶ



常設展示室では、先史時代から現代までの歴史を辿った大型年表をはじめ、開拓前後の地図や当時の文書・写真などを解説付きで展示します。



十勝・幕別を中心とした歴史を知ることができます！

伝統儀式
を守り伝える



先祖供養の儀式

炉や祭具を備える伝承室では、先人たちから受け継いだ伝統儀式を執り行います。



初心者でも大丈夫！

アイヌ文化
を体験する

研修室や調理室では、伝統料理作り、木彫り、刺しゅうなどアイヌ文化を体験できる講座を定期的で開催します。

大人気の料理講座♪



アイヌ文様の刺しゅう作品が作れます！